

SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS

誰一人取り残さない。持続可能な開発目標「SDGs」。

むかいぐみは社員一人ひとりがこの目標に賛同し、省エネルギー・高性能住宅の普及の促進など、SDGsの実現に向けて事業を展開していくことにチャレンジしています。小さな県の、小さな都市の、小さな地域の、小さな工務店でもこの世界に繋がっているでしょう。私たちは地域に根差した工務店として、それぞれの立場で、この世界をよりよくするべく努力していきます。

SDGs（持続可能な開発目標）とは

持続可能な開発目標（SDGs）とはSustainable Development Goalsの略称です。2015年9月の国連サミットで採択された「持続可能な開発のための2030アジェンダ」にて記載された2030年までに持続可能でよりよい世界を目指す国際目標です。「世界を変える17の目標」により構成され、地球上の「誰一人取り残さない（leave no one behind）」ことを誓っています。SDGsは発展途上国のみならず、先進国自身が取り組むユニバーサル（普遍的）なものであり、日本としても積極的に取り組んでいます。

世界を変えるための17の目標



むかいぐみSDGs宣言

笑顔がもたらす大きな可能性



むかいぐみはSDGs(持続可能な開発目標)に取り組んでいます。

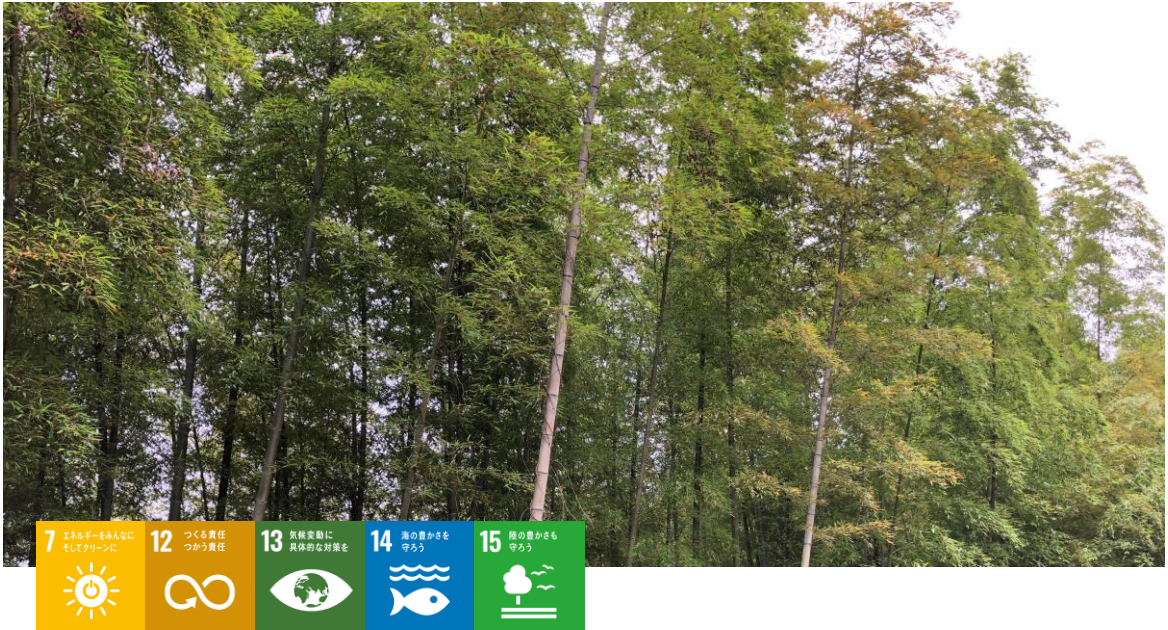
高性能住宅で健康寿命を延ばす

どんなとき・状況・場面であっても、先立つものはまず「健康」です。「人」が「建(物)」で「康らか」に過ごすためのお手伝いとして、むかいぐみは省エネルギー住宅・高性能住宅を推進し、人と環境の健康にやさしい家づくりをしています。



緑を守る家づくり

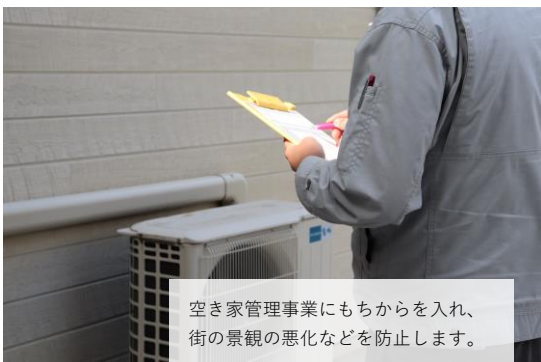
森林保護や鳥取の林業活性化につながる活動として、むかいぐみでは全棟ふるさとで育った県産材を使用しています。また、床材には無垢のフローリングを採用、健康的な省エネやエコ住宅を推進していき、身体にも環境にもやさしい住宅をご提供しています。



全棟、とつとりのふるさとで育った木材を使用しています。



床材は無垢のフローリングを採用。身体に触れるものには安心な素材を。



空き家管理事業にもちからを入れ、街の景観の悪化などを防止します。



「家」と「庭」からなる「家庭」。緑のある家をおすすめしています。

学び続けるきれいな現場

良い家づくりはきれいな現場づくりから。工事中も、お施主様に喜んで通っていただけるよう、きれいで思いやりのある現場になるよう心がけています。また、現場をきれいに保ち続けることで安全品質をアップさせ、労災防止の対策につなげています。



部材を傷つけないためだけでなく、職人の安全のためにも養生をします。



いま必要なもの、必要でないものを見極め、こまめに整理整頓します。



社内で安全パトロールを行い、安全品質を管理しています。



家のまわりも掃除。誰が見てもきれいな現場を目指します。

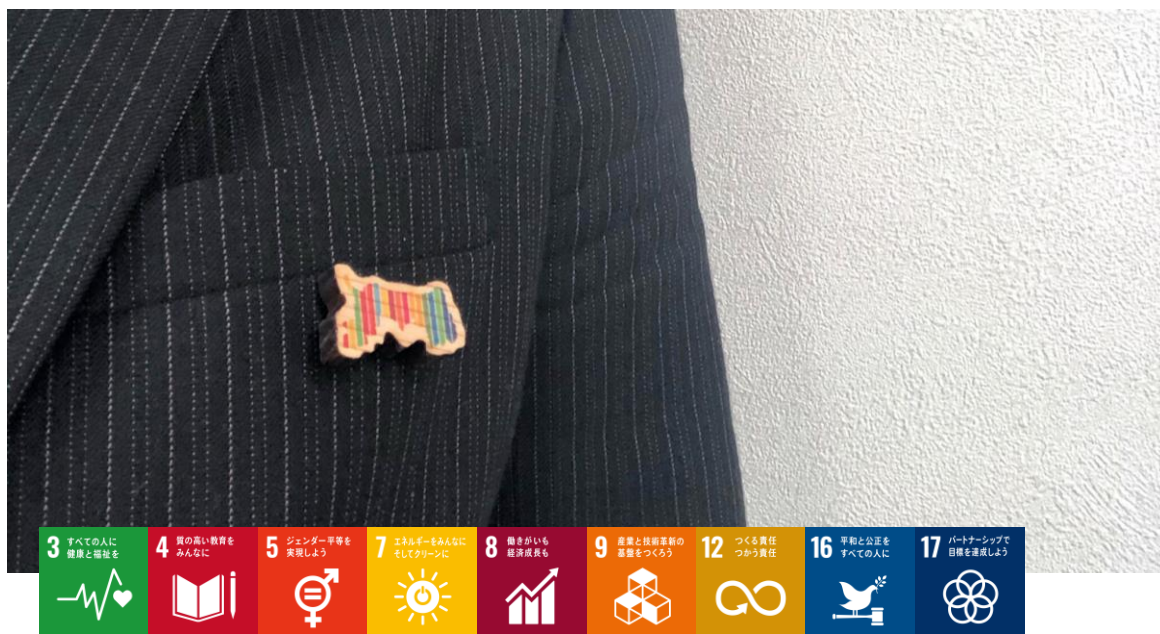
楽しく地域を活性化

定期的にイベントなどを開催して、たくさんの笑顔を生み出しています。また、毎年8月1日はキャンドルナイトの日として、イベントで作ったオリジナルのキャンドルに火を灯し、使用するエネルギーを抑え、CO2削減、地球温暖化防止への意識を高める機会をつくっています。



社員がおこす働き方改革

働いて笑おう。一番身近なところから、環境、健康、福利厚生の改革を進めています。楽しく笑顔で働ける職場を目標に、SDGsについての勉強会を開き、社員一人ひとりの意見を取り入れた取り組みをしています。





むかいぐみの
チャレンジ! **SDGs**

世界を変えるための17の目標

未来を生きる子供たちの笑顔のために